



檜山地本通信

第2号 2011年12月1日 発行

発行 自治労北海道檜山地方本部 TEL0139-54-2012 fax0139-54-2010

確定闘争終結

10月27日、要求書一斉提出にはじまった確定闘争は、11月30日まで、各

町職と当局との交渉妥結などにより確定闘争は終結しました。継続課題とされた部分については、この後当初予算闘争、春闘へとつなげていくこととなります。

【上ノ国町】

・給与改定、制度調整について人勧どおり実施

【厚沢町】

・給与改定、制度調整について人勧どおり実施

【乙部町】

・給与改定、制度調整について人勧どおり実施

・現給保障廃止については継続協議

【せたな町】

・給与改定人勧どおり実施
・制度調整実施しない

各単組の到達状況については、次のとおりです。

【江差町】

- ・すべて人勧どおり実施
- ・独自削減率の圧縮 1 ↓ 2 級 5 % ↓ 3 %、3 級以上 7 % ↓ 5 %
- ・号俸回復（36 歳未満 2 号

- ・現給保障廃止は見送り
- ・持ち家手当現状維持
- 【奥尻町】
- ・すべて人勧どおり実施
- 【今金町】
- ・すべて人勧どおり実施

檜山地方本部 当面のスケジュール

(12月1日現在)

12月	2日(金)	上ノ国町職定期大会(上ノ国町)
	3日(土)	連合檜山地協定期総会(江差町) 檜山地本青年婦人部定期大会(せたな町)
	8日(木)	奥尻町職定期大会(奥尻町)
	9日(金)	今金町職定期大会(今金町)
	10日(土)	道本部「町村職学習会」(札幌市)
	12日(月)	道本部第1回組織強化拡大行動委員会(札幌市) 道本部第2回拡大闘争委員会(札幌市)
	13日(火)	第1回合同専従者会(札幌市) 自治労共済第2回運営委員会(札幌市) 地本専従者会総会(札幌市)
	17日(土)	北海道医療定期総会(札幌市)
	18日(日)	道本部衛生医療評議会第3回幹事会(札幌市)
	28日(水)	旗納め
1月	6日(金)	旗開き
	10日(火)	道本部2012国民春闘討論集会(札幌市)



各単組・総支部で 定期大会開く

檜山地本管内で11月中旬に、次の通り各単組・総支部で定期大会が開かれました。

また地本としてのあいさつは、地本四役それぞれ記載のとおり対応させていただきます。

〈各単組・総支部定期大会〉
江差町職労 11月18日(金)

〔地本：佐野〕

厚沢部町職 11月22日(火)

〔地本：長尾〕

南部檜山衛生労組 11月22日(火)

〔地本：小川〕

全道庁檜山総支部 11月25日(金)

〔地本：石井〕

せたな町職 11月25日(金)

〔地本：伊藤〕

乙部町職 11月28日(月)
〔地本：佐野〕



乙部町職第50回定期大会(11月28日)

さようなら原発
1000万人
アクション署名行動



この間、「さようなら原発1000万人アクション」の取り組みの一環として、署名行動を進めてきました。その行動も、いよいよ12月16日(金)が最終集約日になっています。目標の組合員数×5倍以上には、11月30日現在、江差町職労以外の単組は、まだ達しておりません。今一度、最後の取り組みの強化をお願いします。

編集後記

今日から師走です。僧が走りまわるほど忙しい月という意味らしいですが、この地本の専従者は年がら年中忙しいポジションであると、この1年7カ月で思い知らされたように思います。

その専従期間も、あと4カ月ほどで終わります。振り返ると今年も本当にいろいろなありました。1月に春闘が始まり、春闘討論集会や連合檜山との共催による総決起集会。また、第17回統一自治体選挙闘争、6月には組織集会(乙部町)、野球大会(奥尻町)、7月には三評労働者集会(函館市)、財政分析講座(厚沢部町)、8月自治労本部定期大会(長野へ行ってきました)、9月には道南医療ナースアクション(せたな町)、10月は「さようなら原発1000万人アクション」に関する各種集会、そして11月地本定期大会(上ノ国町)。秋季闘争ということで、昨年を引き続き目まぐるしい、あつという間の一年でした。

来年も早々に道本部春闘討論集会からスタートしますが、3月までの期間、全力で任務を全うしたいと思っておりますので、今後とも皆さんのお力添えをお願いします。「立つ鳥跡を濁さず」と言いますので、机などをキレイにして、後任に引き継いでいきたいと思っております。(佐野)